

投稿規定

1. 投稿資格

投稿時点で日本フランス語フランス文学会会員であること。投稿論文の受理には、当該年度の年会費が納入済であることが条件になる。

2. 原稿内容

①フランス語学、②フランス語の文学、ならびに③思想や歴史など「②」に高い関連性があるとみなしうるもの、④フランス語教育学に関する未発表の研究論文。すでに公表された博士論文の一部をそのまま、あるいは軽微な修正を加えただけのものは未発表の研究論文とみなさない。ただし、口頭発表などをもとにした論文は、他の活字媒体で公表されていないものであれば受理する。同じ論文を同時に他の学術誌にも投稿すること（二重投稿）は認めない。

3. 投稿エントリー

論文の投稿にあたっては、あらかじめエントリーシートを所定の受付期間内（下記6参照）にメールで提出しなければならない。エントリーシートに記載された「概要」から、論文の内容が上記2には当てはまらないと判断された場合は、投稿エントリーを受理しない。エントリーを受理した者には、4月下旬、9月下旬（予定）に投稿手続きの詳細を連絡する。

4. 投稿原稿の形式

- i：原稿はワープロソフトを用いること。Microsoft Wordの使用が望ましい。
- ii：執筆言語は日本語またはフランス語とする。
- iii：分量については、注・図表類も含めて、日本語の場合 A4 用紙に全角 36 字×30 行（Word の書式設定を用いて文字数と行数を設定のこと）で 15 枚以内、フランス語の場合 A4 用紙に半角欧文フォント 66 字×28 行（Word の書式設定を用いて設定）で 20 枚以内。その他、執筆上の細目にわたる規定は、すべて別に定める『フランス語フランス文学研究』執筆要項に準ずる。
- iv：日本語論文にはフランス語の、フランス語論文には日本語の要旨を添付する。書式は前項に定めるものと同一で、枚数は1枚とする。
- v：投稿の段階では、論文および要旨中に、氏名と所属、謝辞など、投稿者を特定できる情報を記載しないこと。自著を参照する場合も、「拙著」や「拙稿」など、自著であることをほのめかすような記述を避けること。
- vi：原稿のほかに、論文題名、氏名、所属機関名、連絡先を明記した別紙を1部作成し、原稿とともに提出すること。

5. 原稿の提出

投稿論文は所定の受付期間内（下記6参照）にメールの添付ファイルで提出する。メールの件名は『フランス語フランス文学研究』投稿論文」とし、メール本文には投稿者の氏名・論文題名・連絡先を記入すること。

6. 受付期間

エントリーシート提出……当該年度の4月1日～4月15日、9月1日～9月15日（※日本時間23時59分59秒締切）

論文原稿投稿……当該年度の7月1日～7月15日、12月1日～12月15日（※日本時間23時59分59秒締切）
受付期間を過ぎた提出は受理しない。

7. 送付先

日本フランス語フランス文学会・学会誌編集委員会
メールアドレス：gakkaishi.sjllf@gmail.com

8. 審査

本学会の編集委員会が査読報告に基づいて掲載の可否を審査する。審査結果は10月中旬、3月中旬（予定）に投稿者に通知する。掲載の可否にかかわらず、投稿者には査読委員の講評を送付する。